

平成29年度第2回八雲町地域自立支援協議会

と き：平成29年12月26日(火) 13:30

ところ：シルバープラザ第1・2会議室

1. 開会

2. あいさつ

3. 委員の変更について

4. 報告事項

- (1) 障がい者週間ポスター展について 2～9ページ
- (2) 理解促進研修・啓発事業による講演会の開催について
. 10ページ
- (3) 協議会委員からの報告
 - ・ 八雲町子ども発達支援センター 11～12ページ
 - ・ 八雲総合病院

5. 議題

- (1) 第5期八雲町障害福祉計画および第1期八雲町障害児福祉計画の
策定について 別添計画(案)
- (2) 八雲町障がい者マーク等配布事業(案)について 13～18ページ

6. その他

7. 閉会

障がい者週間ポスター展について

1 目的

町民の障がいに対する理解が深まることにより、障がいの有無に関わらず、暮らしやすい地域づくりに寄与する。

2 障害者週間について

障害者基本法第9条に規定されている

第1項 国民の間に広く基本原則に関する関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加することを促進するため、障害者週間を設ける。

第2項 障害者週間は、十二月三日から十二月九日までの一週間とする。

第3項 国及び地方公共団体は、障害者の自立及び社会参加の支援等に関する活動を行う民間の団体等と相互に緊密な連携協力を図りながら、障害者週間の趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

3 展示期間および場所

期 間：平成29年11月28日（火）～12月10日（日）

場 所：八雲町立図書館エントランスホール

4 事業内容

- | | | |
|---------------------------|----|--------|
| • ポスター展および障がい者週間の趣旨説明 | 1枚 | |
| • 障がいの説明 | 1枚 | |
| • 障がいの種類毎の説明（身体、知的、精神、発達） | 6枚 | |
| • 障がい者に関するマークの説明 | 2枚 | |
| • 障がい者虐待・差別の相談窓口の案内 | 1枚 | |
| • 図書館にある障がいに関する本の紹介 | 2枚 | 合計 13枚 |

障がい者週間 ポスター展

3

2017.11.28▶12.9

毎年12月3日から12月9日は

「障がい者週間」です。

このポスター展は、障がい者週間を機に障がいに対する理解を深めていただくことを目的としています。

八雲町は、障がいの有無にかかわらず、暮らしやすい地域づくりを目指しています。

主催：八雲町

「障がい」とは・・・

身体の機能が失われていたり、身体の一部が無かったり、あるいは脳の機能が低下していたり、長期にわたって心の病気を患っていたりして、日常生活をおくることに支障のある状態を「障がい」と言います。単に、骨折などのケガを負って一時的に不自由だったり、治る病気で一時的に伏せている状態は「障がい」とは言っていません。

身体の障がいを持つ方には「身体障害者手帳」、知的障がいを持つ方には「療育手帳」、精神障がいを持つ方には「精神障害者保健福祉手帳」が交付され、八雲町ではこれらの障がい者手帳が約1500人の方に交付されています。この数は人口の約1割弱に相当しますので、あなたの身近にも障がいを持った方がいるのではないのでしょうか？

また、身体障がいと精神障がいの多くは先天性ではないことから、今は障がいを持っていない方でも、将来障がいを持つ可能性は十分あります。

障がい者は、決してめずらしい存在ではないとご理解いただきたいと思います。

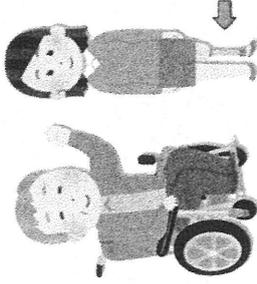


身体障がいとは・・・

「身体障がい」と聞いて思い浮かぶのは、一般的に手が不自由、足が不自由などですが、その他にも種類がいろいろとあります。

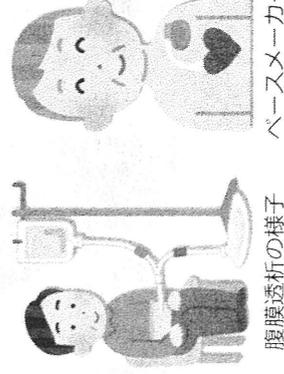
肢体不自由 (したいふじゆう)

指・手・腕・足・脚・股関節・体幹などが無い、あるいは麻痺や筋力低下で動かない障がいです。多くの肢体不自由者は外見で障がい者と分かりやすいため周囲から気遣われることが多い一方、義足や義手を着けていても衣服など隠れ、分かりにくい方もいます。



内部障がい

肺・心臓・小腸・大腸・肝臓・腎臓などの内臓の機能が弱い状態にあるため生活に支障のある障がいです。体力がなかったり、疲れやすいため、重い荷物を持ったり、長時間立つことが難しかったりします。また、外見では障がい者であることが分かりにくく、周囲の理解が得られにくい障がいです。



腹膜透析の様子

ベースメーカー

視覚障がい

目に障がいのある方で、全く見えない方だけではなく、視力が低かったり、視野が狭くて見えにくい方もいます。慣れていない場所では一人で移動するのが難しく、点字ブロックを白い杖でさぐりながら歩きます。また、コミュニケーションの中心は音声になります。



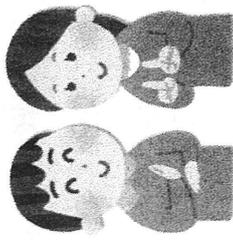
聴覚障がい

聴覚に障がいのある方で、全く聞こえない方だけではなく、聞こえにくい方もいます。外見からはわかりにくいため、「挨拶をしたのに返事がない」と誤解されることがあります。補聴器を着けている方もいますが、明瞭に聞こえているとは限りません。



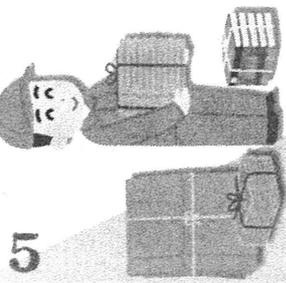
言語機能障がい

話すことができない障がいです。声を出すことができない方と、言葉を発することができない方がいます。幼いころから重い聴覚障がいを患っている方に、声は出せるけれどもうまく発音できない方がいます。



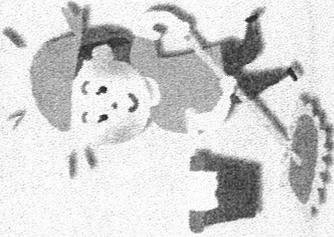
知的障がいとは・・・

「知的障がい」とは、知的機能の障がいがある18歳までに現れ、日常生活に支障が生じるため、何らかの支援を必要とする状態とされています。具体的には、知能指数がおおむね20以下が「重度」、おおむね20～35が「重度」、おおむね35～50が「中度」、おおむね50～70ないし75が「軽度」とされていますが、知能指数だけではなく日常生活上の能力や社会生活上の能力も含めて手帳の等級が判定されます。



ところで、「知的障がい者」と聞いてあなたはどう感じるだろうか。何もしない、何も理解できないという姿ではないだろうか。上記のとおり、知的障がいは最重度から軽度までありますが、実は訓練

を重ねることによっていろいろなことを習得できるようになります。仕事の内容によっては知的障がいを持たない人よりも丁寧に、根気よく取り組むことができます。また、車の運転免許証を取得する方もいらっしゃいます。知的障がいに限らず、八雲町内でも多くの障がい者が働き、地域社会が成り立っていることを知っていただきたいと思います。



精神障がいとは・・・

「精神障がい」は、うつ病・統合失調症・アルコール依存症・てんかん・高次脳機能障がいなどのさまざまな精神の病気を長期にわたって患うことによって、日常生活に支障をきたす障がいです。

うつ病

気分がひどく落ち込んだり、何事にも興味を持てなくなってしまう状態が続く病気です。不眠や疲労感など身体にも不調が生じるなど、日常生活にも支障が現れます。国内の調査によると、約15人に1人は生涯に一度はうつ病を経験するとされています。



アルコール依存症

大量のお酒を長期にわたって飲み続けることで、お酒の飲み方を自分の意思でコントロールできなくなる病気です。その影響が、精神面にも身体面にも現れ、仕事や家庭など日常生活全般に支障が出ます。



統合失調症

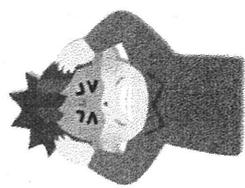
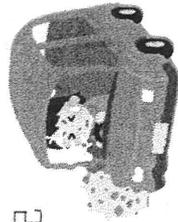
統合失調症は、思考や感情などがまとまらなくなることになる（精神の統合機能の失調）病気で、幻聴や幻覚、妄想などの症状が特徴的です。

てんかん

てんかんは、脳の神経細胞が過剰な興奮状態となり、神経細胞が出す電気信号が乱れることで、起こります。症状としては、意識を失い倒れる、全身または身体の一部がけいれんする、両手や両足がピクピクとなったりなど様々です。

高次脳機能障害（こうじのうきのうしょうがい）

高次脳機能障害は、交通事故や脳梗塞などで脳が損傷したことの後遺症として起こるもので、具体的には、記憶力が悪くなった、イライラしやすくなった、無気力になった、話がかみ合わないなどの状態になります。この障がいは、外見上は回復したように見える一方、以前とは人が変わってしまった様子から家族や周囲の方が困惑してしまっていることが多いようです。



発達障がいとは・・・

「発達障がい」は、広汎性発達障害（自閉症、アスペルガー症候群など）、学習障害、注意欠陥多動性障害など、脳機能の発達に関する障がいです。

この障がいは、他者との関係づくりやコミュニケーションが苦手だったり、遠回しな言い方やあいまいな表現を理解することが難しかったり、興味のある事柄はとて詳しく知っていたりします。そのため、周囲の人から見てアンバランスな様子が見受けられにくい障がいです。

- ◎言葉の発達の遅れ
- ◎コミュニケーションの障がい
- ◎対人関係・社会性の障がい
- ◎パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあり
あります

注意欠如多動性障害

- ◎不注意（集中できない）
- ◎多動・多弁
- ◎衝動的に行動する

自閉症

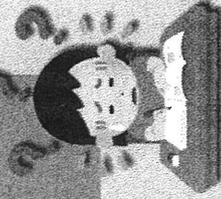
広汎性発達障害

アスペルガー症候群

- ◎基本的に、言語の発達の遅れは無い
- ◎コミュニケーションの障がい
- ◎対人関係・社会性の障がい
- ◎パターン化した行動、関心の偏り
- ◎不器用（言語発達にくらべて）

学習障害

- ◎読む、書く、計算するなどの能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手



障がい者に関するマーク

障がいをもった方は、いろいろな困難を抱えており、周囲の配慮や支援が必要であることから、シンボルマークなどによって分かりやすく表示しています。



障害者のための 国際シンボルマーク

障がい者が利用できる建物・施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマーク。駐車場などでこのマークを見かけた場合は、障がい者の利用への配慮にご協力下さい。



身体不自由や聴覚障がいを理由に

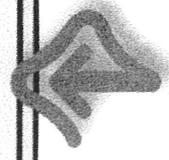
身体障害者標識



聴覚障害者標識

身体障害者標識 聴覚障害者標識

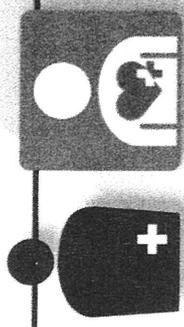
免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークです。やむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みをした運転者は、罰せられます。



耳マーク

このマークを提示された場合は、相手が聞こえない・聞こえにくいことを理解し、通常よりも大きな声で話す、筆談にするなどの配慮が必要です。

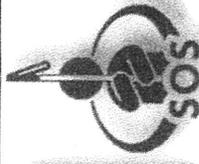
オストメイトマーク ハート・プラスマーク



オストメイトマーク（左図）は、人工肛門・人工膀胱を造設している人（オストメイト）のための設備があることを示しており、オストメイト対応トイレの入り口などに表示されています。また、ハート・プラスマーク（右図）は、内部障がいがある人を表しています。ハート・プラスマークは内部障がいがある人が身に付けて使用します。



盲人のための 国際シンボルマーク 「白杖SOSシグナル」 普及啓発シンボルマーク



盲人のための国際シンボルマーク（左図）は、視覚障がい者のための世界共通のマークです。視覚障がい者の安全に考慮された建物・設備・機器などに付されています。「白杖SOSシグナル」普及啓発シンボルマーク（右図）は、白杖を頭上50センチ程度に掲げる「SOSのシグナル」の普及のために作られたマークです。SOSシグナルを行っている視覚障がい者がいたら積極的に声をかけて下さい。

障がいの有無に関わらず 暮らしやすい地域を目指して

「バリアフリー」という言葉が広く普及し、建物を建てるときに段差が無いように造られたり、障がい者用トイレが設けられたり、いろいろ物理的配慮はすでに当たり前の世の中になりました。しかし、障がい者に対する偏見、差別、虐待は残念ながら無くなっていません。そのため、国は障害者虐待防止法や障害者差別解消法などを制定し、取り組みを進めています。

障がい者が暮らしやすい地域は、障がいを持っていない方にとっても暮らしやすい地域です。互いの人権を尊重し、気づかい合い、ゆずり合い、助け合う。そんな地域を目指して少しずつでも前進していけるよう、障がい者に対する理解を深めていただくための取り組みを、八雲町は進めています。

職場や家庭で虐待を受けている障がい者の方、差別的な扱いを受けている障がい者の方は、下記へご相談下さい。また、虐待されている障がい者を見た、虐待が疑われる障がい者を見た方も、情報をお寄せ下さい。

障がい者虐待・障がい者差別の相談窓口

八雲町保健福祉課障がい者福祉係（シルバークラザ内）

平日8:30~17:15 電話0137-64-2111

土日・祝日、平日の夜・早朝 電話0137-62-2111

秘密は守られますので、安心してご相談下さい。

「障がい」について もっと詳しく知りたい方は・・・

もっと詳しく知りたい方、関心のある方は、図書館にある障がいに関する本を手にとってみて下さい。

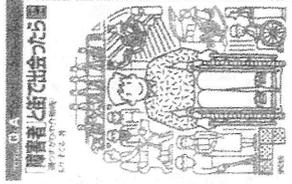
※貸出・閲覧により書架に無い場合もありますので、ご了承下さい。

「障害者」と街で出会ったら

【通りすがりの介助術】

著者：もり すぐる

障がい者にも使いやすい仕掛けは多くなってきました。けれどもまだまだ彼らにとって街は“障壁”が多すぎる。本書は、バリアフリーな社会をつくるための知恵と、様々なケースでの介助方法を、Q & A形式で紹介しています。



図解 よくわかる自閉症

著者：お茶の水女子大学教授 榎原 洋一

自閉症は決してまれな障がいではなく、当然、育て方や愛情不足が原因ではありません。治療の中心である「療育」「行動療法」をイラストとともに丁寧に紹介。家庭・教育・地域での支援方法も具体的にわかりやすく解説しています。



統合失調症の人の気持ちがわかる本

監修：国立精神・神経センター精神保健研究所 伊藤 順一郎
NPO法人地域精神保健福祉機構（コンボ）

かつては「精神分裂病」と呼ばれた「統合失調症」は、今でも誤解や偏見が多い病気です。病気の仕組みをはじめ、急性期・消耗期・回復期といったステージごとの症状と薬物療法、社会復帰へ向けての注意点をイラストでやさしく解説しています。



うつにもいろいろあるんです。

マンガ：細川 貂々
監修：牧野クリニック 牧野 真理子



「うつ」には双極性障がい、気分変調性障がい、新型うつなど、実はさまざまなタイプがあり、その対処方法も変わってきます。この本では6種のうつ病と、うつと併発しやすい心の病気の体験談をマンガで読みやすく紹介しています。

平成 29 年度 理解促進研修・啓発事業による講演会の報告事項

1 日 時 平成 29 年 11 月 22 日 (水) 午後 6 時 00 分～8 時 00 分

2 開 所 はぴあ八雲 (八雲町本町 110-1)

3 講 演 「障がいのある方への就労支援について」
～あなたにとって、はたらくとは～

講 師 小笠原一郎 氏

(道南しょうがい者就業・生活支援センター すてっぷ 主任就業支援員)

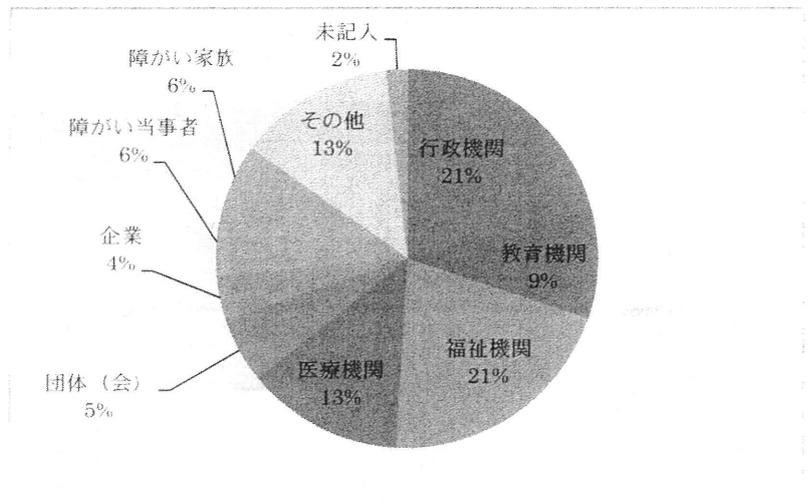
事例発表 ①かつら共同作業所 ②きずなファーム ③八雲シンフォニー

4 参加人数 全 体 : 85 名

5 アンケート 提出者 : 51 名

○所属

行政機関	11
教育機関	5
福祉機関	11
医療機関	7
団体(会)	3
企業	2
障がい当事者	3
障がい家族	3
その他	7
未記入	1
計(重複あり)	53



H29.12.26

平成29年度八雲町子ども発達支援センター研修会報告

北海道地域ケアマネジメントネットワーク(北海道CMネット)
八雲町子ども発達支援センター

平成29年度 「子どもの育ちを科学的根拠に基づいて 見立てるためのスキルアップ講座」

とき 平成29年8月5日(土)
15時00分～16時45分
ところ シルバープラザ 視聴覚室

<参加者> 計 54 名 (近隣町村の子育て・発達支援に関わる職員や支援者)

1. 開会
2. 挨拶 住民生活課 竹内課長
3. 講演 テーマ「気になる子どもと家族の支援」
～事例を基に、家族の困り感との向き合い方を学ぶ～
講師 足寄町役場 福祉課 子どもセンター
センター長 佐々木 浩治 氏
心理士 細谷 優子 氏
司会進行 北海道CMネット 日置 真世 氏

【佐々木 浩治】

1960年 4月15日 網走管内女満別町生まれ

〔職 歴〕

1983年 札幌北幼稚園 勤務〔障害児クラス担当〕
1991年 足寄町心身障害児通園施設 あゆみ園 勤務
2003年 福祉係長
2005年 福祉課福祉室福祉担当主査
2007年 福祉課保健福祉室福祉担当主査
2009年 福祉課保健福祉室次長
2010年 福祉課保健福祉室室長
2012年 福祉課総合支援相談室長
2013年 福祉課子どもセンター長
2017年 福祉課参事兼子どもセンター長

【細谷優子】

1974 十勝管内広尾町出身

1996～ 道内高等学校 養護教諭

2014～ 足寄町役場福祉課 子どもセンター勤務
学校心理士 スクールカウンセラー

【日置真世】

長女の障がいきっかけに親の会活動に出会い、2000年に地元釧路でNPO法人地域生活支援ネットワークサロンを立ち上げ、地域課題に市民が主役となって取り組む場づくりを通じて、子ども家庭支援、障がい児者の支援、就労困難な若者の居場所など事業の企画・コーディネート役として実践を積む。2008年北海道大学子ども発達臨床研究センターの助手への転職。同年より、札幌市スクールソーシャルワーカーとして従事（2017年3月まで）。2011年北大の任期終了後はフリーで全国の支援現場の人材育成や地域づくりの応援をしている。

<アンケート抜粋>

「講習会に参加されてのご意見・ご感想」

- 沢山の事例と、一問一答のようなより明確な内容で、普段の自分の支援に置き換えての理解ができました。より支援の幅広さと共に個々の深い所までの理解、一見すると相対するような技術が我々には必要ですね。
- 今日はありがとうございました。保育の中で色々な状況や場面に出会うことで、どうしたらいいのだろうと思うことも日々あります。その行動や子どもにとって何が一番大切なのか、理解しようと思っても見立ての難しさ、その子に合った関わり方…自分の保育(関わり)を振り返り考える良い機会、視点にしていきたいと思います。
- とてもわかりやすく、現場の経験を通して児童の目線での支援が大切なのが講演を通してわかりました。運営システムなど、行政からの構築も大変勉強になりました。ありがとうございました。

「今後どのような講習会、講演会を希望されますか」

- *同じような職種の方と意見交換をしたりする場、機会がないので、グループワーク等(ディスカッション)をする勉強会などがあると、自分の仕事の悩みをもちあい参加したいと思います!!
- *障がいを持つお子さんの保護者だけでなく、定型発達のお子さんの保護者も含めて「気になる子どもとは」というお話し(支援とはなにか?とか、サポートシステムとか、支援級のこととか)をしてほしいな～と思いました。保護者&先生と一緒に聞けるとなおいいですよね。みんなで理解深めたいですね!!

八雲町障がい者マーク等配布事業（案）について

1 障がい者マーク等について

(1) ヘルプマーク

- 外見では障がい者とは分かりづらい方が、ヘルプマークを身に付けていることによって周囲の人からの配慮・協力・支援を受けやすくなったり、また、多目的トイレや優先席を利用するときに、周囲の人からの誤解や非難を防止する。
- 東京都が作成した物で、東京都では平成 24 年 10 月から配布をはじめ、平成 29 年 10 月時点で 11 府県で導入されている。

(2) ヘルプカード

- 障がい者が街中で困ったときに、カードを周囲の人に提示し、支援を求める物。

<おもて>

<p>【自由記述欄】</p> <p>※配慮してほしいこと等をご自由にご記入ください。</p>	<p>あなたの支援が必要です。</p> <h1>ヘルプカード</h1> 
---	---

<うら>

年 月 日作成			緊急連絡先	
ふりがな			第 1 連絡先	続柄
名 前			☎	
住 所				
生年月日		血液型	第 2 連絡先	続柄
障害や病気の名称			☎	
かかりつけ医療機関				

※ 2 つ折りにして使う

2 経過

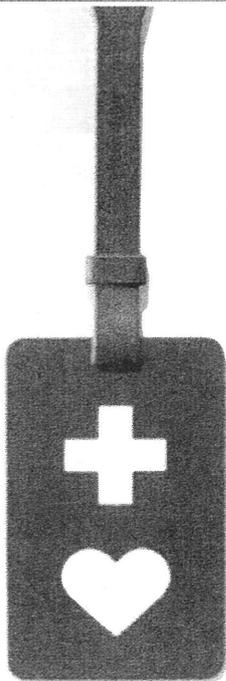
- 平成 24 年に東京都がデザイナーに依頼し、マークを作成。
- 平成 29 年 7 月、ヘルプマークが JIS に登録される。
- 平成 29 年 10 月、北海道が道内全市町村にヘルプマークとポスターを配布。

3 対象者

- 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持者
- 指定難病・発達障害であることを診断書等で確認できる方
- 母子手帳を所持する妊婦

4 配布方法など

- 上記対象者から申請があった場合に無料で交付する。
- ヘルプマークの再交付までの期間は 5 年とする。
- 平成 30 年 3 月末までに要綱を定め、平成 30 年 4 月から開始する。



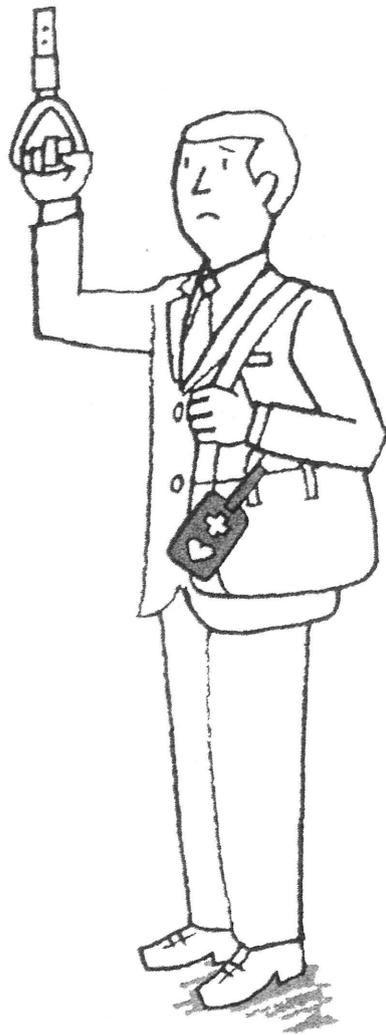
ヘルプマークを知っていますか？
援助が必要な方のための
マークです。

外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。
このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる、
困っているようであれば声をかける等、
思いやりのある行動をお願いします。

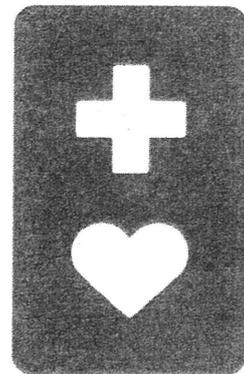
このマークは、1枚のポスターで配布して、目に見えぬ方々のために活用されています。詳しくは JIS の www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp をご覧ください。
東京都庁下駄部屋（〒100-8501 東京都千代田区千代田 1-1-2）受付時間：月～金 9:00～17:00（休日は受付停止）※郵送でも受付可能
お問い合わせ先：東京都福祉政策課（〒100-8501 東京都千代田区千代田 1-1-2）電話：03-3555-1111（受付時間：月～金 9:00～17:00）



気づいてください。 ヘルプのサイン。



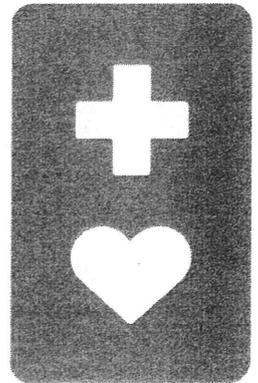
ヘルプマークは、
外見からは分からなくても
援助が必要な方が
身につけるマークです。



助け合いのしるし
ヘルプマーク

♡ ヘルプマークとは？

街中や交通機関など生活の様々な場所で、
周囲からの配慮を必要としている方々があります。
そういった方々をみんなで助け合う社会を実現するために、
このヘルプマークは誕生しました。
ひとりでも多くの方のお心遣いが、
マークへの理解と行動を促す原動力になります。
ヘルプマーク啓発へのご協力をお願いいたします。



♡ どんな方々がつけている？

義足や人工関節を使用している方、
内部障害や難病の方、妊娠初期の方など
外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている方々。



♡ つけている方を見かけたら？

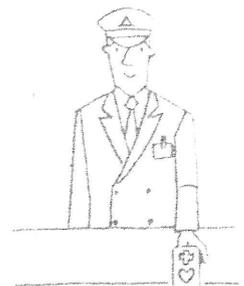
電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば
声をかける等、思いやりのある行動をお願いいたします。

♡ どこで配っている？

- ・都営地下鉄各駅(押上駅、目黒駅、白金台駅、白金高輪駅、
新宿線新宿駅を除く)駅務室
- ・都営バス各営業所
- ・荒川電車営業所
- ・日暮里・舎人ライナー(日暮里駅、西日暮里駅)駅務室
- ・ゆりかもめ(新橋駅、豊洲駅)駅務室
- ・多摩モノレール(多摩センター駅、中央大学・明星大学駅、
高幡不動駅、立川南駅、立川北駅、玉川上水駅、上北台駅)駅務室(一部時間帯を除く)
- ・東京都心身障害者福祉センター(多摩支所を含む)等

※詳細は東京都ホームページをご覧ください。

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai_shisaku/helpmark.html





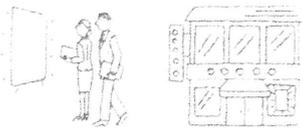
ヘルプマーク啓発活動例

一社一社の啓発活動により、社員の方々へはもちろん、会社を通してひとりでも多くみなさまに、ヘルプマークへの理解が広まることを目指しています。活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

※企業の活動内容を東京都ホームページでご紹介しています。

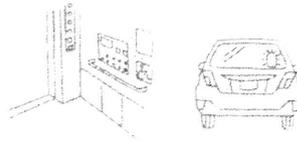
ポスター掲示

社屋 / 営業所 / 店舗など



ステッカー掲示

エレベーター / 営業車両など



動画配信

デジタルサイネージ / 大型ビジョン / 社内イントラネットなど



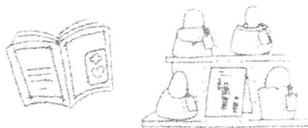
広報媒体への掲載

社内報 / 広告 / ホームページなど



自社商品・店舗での紹介

商品 / パッケージ / 店頭など



社内カリキュラム・ツールでの紹介

研修 / 社内報など



ヘルプマーク(企業・事業者向け)ホームページ

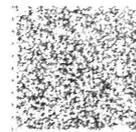
ポスター・リーフレット・ステッカーのデータのダウンロードや企業の取り組み・PR情報などをご紹介します。

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/helpmarkforcompany/>



啓発活動に関するお問い合わせは、ヘルプマークサポート事務局まで

helpmark@vectorinc.co.jp





ヘルプマーク使用者の声



外見から障害が分かってもらえないことは、
恐怖でありストレスであり、社会に出る勢いもなくなってしまふ。
弱い者に優しい国になってほしい。(50代・女性)



内部障害が見た目で分からないため、
優先席に座っていると白い目で見られる。それがなくなればいい。
東京から発信できるとてもいいものだと思うから。(40代・男性)



ヘルプマークを付けたら、外に出る自信が出た。(30代・女性)



こういったものができないかなと、ずっと思っていた。
みんなが心地よく電車を利用できるようになることを願う。(20代・男性)



ヘルプマークを利用してから、
手助けしてくれる方が多くなりとても嬉しい。(20代・女性)



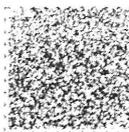
ヘルプマーク支援者の声



困っている人に声をかけやすくなった。(20代・女性)



店舗にポスターを貼ったら、お客様が関心を持ってくれた。(50代・男性)



東京都福祉保健局 / ヘルプマークサポート事務局

2015.09Ver